

砂の器

35ミリフィルム上映



©1974 松竹株式会社 / 橋本プロダクション

日本縦断する父子の放浪を、日本の美しくも厳しい四季と重ねて映像が語る！

2023.1/13

金

11:00/14:30/19:00

※14:30の回上映開始前プレトーク実施

※開場は各上映開始の15分前

豊中市立文化芸術センター 中ホール (アクア文化ホール)

本編上映時間
143分

監督：野村芳太郎 脚本：橋本忍、山田洋次 原作：松本清張『砂の器』 編集：太田和夫
製作：橋本忍、佐藤正之、三嶋与四治、川鍋兼男（企画） 撮影：川又昂 照明：森田郷平 録音：山本忠彦
音楽：芥川也寸志、菅野光亮 演奏：東京交響楽団

出演：丹波哲郎、加藤剛、森田健作、島田陽子、緒形拳、渥美清、笠智衆 ほか

主催：豊中市市民ホール等指定管理者

松本清張没後 30 年、傑作と名高い「砂の器」を 35 ミリフィルムで上映

12 月上映の「素晴らしき哉、人生！」に続き、旧作の中から、観たことのない方には一度は観ていただきたい、観たことのある方も違う角度から楽しめるような名作を上映します。1 月は野村芳太郎監督による「砂の器」を上映。

没後 30 年を経てもなお、映画にドラマにと映像化され続けている松本清張作品。松本清張は平成まで存命でしたが、実は明治生まれの作家。同じ年に生まれた人物として、日本文学史として教科書で目にするような太宰治や大岡昇平がいるような年代の人物です。明治から大正・昭和・平成と激動の時代を生きた作家による物語は、その時代を経験していない世代にも訴えかける力を持っています。

映像化作品の中でも特に傑作と名高い本作は、企画から完成まで 14 年。とりわけ主に脚本・製作を担った橋本忍のアイデアにより、原作小説以上にハンセン病の父子の姿の描写に焦点があてられています。小説では数行程度の親子の放浪を、ピアノ協奏曲「宿命」をバックに、日本の美しくも厳しい四季と重ねて描写されます。撮影は約 10 カ月間にわたり、原作小説に登場する蒲田や出雲地方だけでなく、阿寒湖、竜飛崎、北茨城など、日本各地でロケが行われています。荘厳な風景にもご注目ください。

また本作が時を経ても名作として古びないのは、ミステリーとしての面白さももちろんですが、変えられない過去や人間の葛藤といったストーリーが横軸として貫かれているからでしょう。コロナ禍も約 3 年続き、今なおおそくで生きる我々にとって、「いかに生きるか」というテーマは胸に迫るのではないのでしょうか。

作中の音楽の演奏を担ったのは、東京交響楽団。特別出演も果たし、演奏する姿も映像として収められています。若かりし俳優陣、特に天才ピアニスト・作曲家役の加藤剛の端正な姿、繊細さの光る演技にもご注目ください。この度は 35 ミリフィルムにて上映いたします。ぜひ劇場でご覧ください！



あらすじ

ある殺人事件を捜査する今西刑事。調査の結果は芳しいものではなかったが、偶然にも近年話題の若手文化人集団「ヌーボー・グループ」のメンバーを目にする。

捜査は被害者の過去に及び、犯人像を掴もうとするも、被害者が生前好人物であったことが分かるばかりで、有力な手がかりは得られない。しかし第二・第三の殺人が発生し、事件の謎がさらに深まっていく中、浮かび上がったのは人気作曲家、和賀英良。長い探索の末に、彼の隠された暗い過去を知ること・・・。

2023. 1/13 Fri.

11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始の 15 分前

豊中市立文化芸術センター 中ホール
(アクア文化ホール)

チケット【全席自由】

一般 ¥1,000 (club CaT ¥900)

ペア ¥1,800 (club CaT ¥1,600)

※障害者割引あり。障害者とその介助者は 2 割引。障害者割引の取扱は文化芸術センターチケットオフィス窓口・電話、ローズ文化ホール窓口のみ。
※車いす席をご希望の方は文化芸術センターチケットオフィスにお問い合わせ下さい。

チケット発売日

club CaT 先行

2022 年 10 月 6 日 (木) ~ 10 月 12 日 (水)

※WEB・電話のみ受付。(先行期間中の窓口販売は行っていません)
※初日は 10 時より開始。

一般発売日 2022 年 10 月 13 日 (木)

※初日は 10 時より窓口・WEBにて受付開始。電話は同日 15 時から。

【チケット・お問合せ】

豊中市立文化芸術センターチケットオフィス
06-6864-5000 (10:00-19:00) 月曜・年末年始休館)

オンラインチケット <http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

【プレイガイド】

ローソンチケット (Lコード 55695)
豊中市立ローズ文化ホール(窓口のみ | 火曜・年末年始休館)

ご来場の際の
注意事項



豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 大阪府豊中市曾根東町 3-7-2

阪急宝塚線「曾根」駅下車 東へ約 300m(徒歩 5 分)
※駐車スペースは限られております。ご来館の際には、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。

とよキネマポイントカード作りませんか？

6 回見ると 1 本ご招待！

※各上映会時にホワイエにて受付いたします。